

－ミニ橋梁の設計から製作までの支援－

○友田祐一^{A)}、戸田善統^{A)}、仲間祐貴^{A)}

^{A)}環境建設技術系

1 はじめに

社会基盤設計演習としてミニ橋梁の設計から製作までの支援を行なった。その成果として、夢科学探検と2011年9月に京都大学で開催された「スチールブリッジコンペティション2011」に学部3年生と山尾・葛西研究室の学生が参加した。

指導教員：山尾敏孝、葛西 昭

設計・製作支援担当者：友田祐一、戸田善統、仲間祐貴

2 内容

「スチールブリッジコンペティション2010」は、製作した橋梁を組み立てて競う大会となっており、施工→載荷試験→美観審査が行われる。橋梁は、スパン3メートル、幅60cmの規定があり鋼材を用いて製作した。橋梁の部材は、分解した状態から組み立てることになっており施工時間は30分以内の制限がある。載荷試験は400kg載荷時のたわみが±6mmに最も近くなるように制限が設けられている。

大会の結果は以下ようになった。

美観部門2位、プレゼンテーション部門4、位架設部門3位、構造部門6位、総合2位

詳細はこちら、

http://www.civil.kumamoto-u.ac.jp/str/achievement/y2011/jsbc2011_kyoto.html

製作過程はこちら、

http://www.civil.kumamoto-u.ac.jp/str/achievement/y2011/bricon_directors_cut.html